

導入事例紹介 | 日本運輸株式会社 様



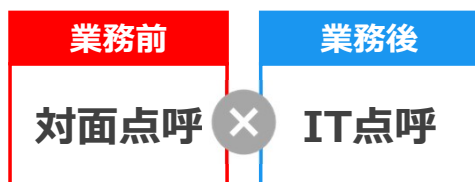
日本運輸株式会社

ご利用製品 **点呼+ (デスクトップ版)**

日本運輸株式会社 群馬県邑楽郡大泉町寄木戸612 14拠点 683名 (派遣社員除く) 190台

事業管理部 部長 **新井 様** 事業管理部 自動車課 係長 **根岸 様** 一般貨物自動車運送事業

活用している点呼制度



活用方法

対面とIT点呼の併用で、
確実性と効率性を同時実現

導入ステップ



導入背景

- × 夜間点呼を担う人材が不足しており、シルバー人材で対応していた
- 旧システムの保守が切れるタイミングで、労働時間管理システム (Navisia乗務員時計) と連携可能な点呼システムへの切り替えを決定
- × 手書きの点呼管理簿の管理が煩雑だった (旧システム導入以前)



対面点呼からIT点呼、そして自動点呼へ。段階的なデジタル化で運行管理を最適化

運用上の工夫

✓ 営業所単位での使い方説明

- 各営業所毎にナブアシストが操作説明を実施
新システム切り替え後も、問題なく運用することができた



現在は対面点呼とIT点呼を併用していますが、
今後は自動点呼の導入による更なる効率化を検討されています。
同社で導入済みの「Navisia乗務員時計」や
「ITP-WebService V3」との連携強化にも期待が寄せられて
おり、複数システムの統合による一元管理が進むことで、人手不足
時代における運行管理の新しいモデルケースとなり得る取り組みです。

導入効果

- ✓ 点呼項目の漏れ、記録ミスや誤りの**リスクから解放**
- ✓ IT点呼実施時の**確認業務が簡素化**
(チェック項目の確認のみで完了)
- ✓ 運行管理者が**運行管理に注力できる環境が構築**できた
- ✓ 顔認証および免許証認証による本人確認、
直感的に操作できるUIで**使いやすさが向上**
- ✓ アルコール検知器のメンテナンス時期が点呼画面に
表示されるため、状況が把握しやすい